

岐阜

岐阜聖徳学園大（岐阜市柳津町）教育学部の川上紳一教授（66）は、小学6年や中学1年の理科の授業で活用してもらおうと、主に県内で採取した堆積石セットを関市教育委員会に寄贈した。（根尾文悟）

# 県内の堆積岩に触れて

川上教授(岐聖大)関市教委にセット寄贈

泥岩や砂岩など8種収納



寄贈した堆積  
岩を説明する  
川上紳一教授  
(右) = 関市  
役所

理科「堆積岩セツト」  
関市教委に40個寄贈

岐阜聖徳学園大教育字部  
の川上紳一教授(六六)が二十  
七日、小中学校の理科の授  
業で使う「堆積岩セット」  
四十個を関市教委に寄贈し  
た。

川上教授は市教委学校教  
育課の山田茂樹課長と親交

堆積岩をわかりやすく説明。また、それぞれの岩の紹介文も同封した。

川上教授は市役所で山田課長らに手渡し、「実際に見て、質感を触ることで確かめてほしい。セットごとに同じ種類の岩でも違う形をしているので他の子と見比べながら観察してもらえれば」と話した。

市教委は要望があれば市内だけでなく市外の小中学校にも貸し出す。

寄贈した「堆積岩セツト」の説明をする川上教授(左)=関市役所で



岩セツトを手渡した。「岐阜県には特徴があり、触って質感を確かめてほしい」と話した。

があつたことから六月に  
「火成岩セット」を寄贈し  
ていた。

12/28 中日